図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

中部山岳森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和2年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積98,987.13ha　第１葉　（全13葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

信濃川広域流域　中部山岳森林計画区

凡例

㊀	保安林	水源かん養林	機能類型		山地災害防止タイプ
㊁		土砂流出防備林			水源涵養タイプ
㊂		土砂崩壊防備林			自然維持タイプ
㊃		保健林			森林空間利用タイプ
㊄		なだれ防止林			快適環境形成タイプ
㊅		干害防備林	自道		林道敷
㊆		砂防指定地	貸		全ての貸地
㊇	国立公園	特別保護地区	岩		岩石地
㊈		第１種特別地域	崩		崩壊地
㊉		第２種特別地域	荒		荒廃地
㊊		第３種特別地域	湿		湿地
㊋		普通地域	草		草生地
㊌	国定公園	第１種特別地域	高		高山帯
㊍		第２種特別地域	池(沼)		池沼
㊎		第３種特別地域	雑		その他雑地
㊏	保護林	鳥獣保護区特別保護地区	人工林	針	針葉樹 樹種……ヒノキ 林齢……12年
㊐		鳥獣保護区普通地区		広	広葉樹 林齢……15年
㊑		特別史跡名勝天然記念物		複	複層林 上層樹種……アカマツ 林齢……50年 下層樹種……ヒノキ 林齢……25年
㊒		史跡名勝天然記念物		混	混交林 常自(ややまし)……60% 林齢……20年
㊓		風致地区	天然林	針	針葉樹 林齢……80年
㊔		特別母樹・特別母樹林		広	広葉樹 林齢……50年
㊕		郷土環境保全地域		育	育成天然林 林齢……40年
㊖		森林生態系保護地域保存地区		混	混交林 常自(ややまし)……60% 林齢……120年
㊗		森林生態系保護地域保全利用地区	人伐		人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
㊘		生物群集保護林保存地区	天伐		天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
㊙		希少個体群保護林	単未		単層林（主伐実行後で更新未了林分）
㊚		緑の回廊	天未		天然生林（主伐実行後で更新未了林分）
㊛	レクリエーションの森	自然観察教育林	未		未立木地（伐採跡地以外の無立木地）
㊜		野外スポーツ地域	人工林	ス	スギ
㊝		風景林		ヒ	ヒノキ
㊞		風致探勝林		サ	サワラ
㊟		その他レクリエーションの森		ア	アカマツ
分育		分収育林契約に基づく分収林		カ	カラマツ
分造		分収造林契約に基づく分収林		ヨ	その他針葉樹
放共		放牧共用林野	施業群	㊀	小面積分散伐区
㊠		遺伝子保存林		㊁	長伐期
㊡		検定林		㊂	人工林複層伐
㊢		施業指標林		㊃	人工林択伐複層型
㊣		試験地		㊄	天然林漸伐複層型
㊤		保護樹帯		㊅	天然林択伐複層型
㊥		渓畔林		㊆	その他
㊦		多様な活動の森			

注1）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
ただし、記号の上部に線種が点在されている場合（）は一部に異なる種別が存在することを表している。
注2）林齢は、令和2年3月31日時点（令和元年度データ）である。
注3）等高線の間隔は、国有林は50m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

御殿山（251-Ⅰ林班）
松本担当区
251-Ⅰ

姥ケ懐（251-Ⅱ林班）
松本担当区
251-Ⅱ

殿山・邸山（251-Ⅲ林班）
松本担当区
251-Ⅲ

本郷山（252林班）
松本担当区
252

美ケ原（245・246林班）
松本担当区
245
246

八伏峰（249・250林班）
松本担当区
249
250

御鷹山（247・248林班）
松本担当区
247
248

川鹿沢（241～244林班）
松本担当区
241
242
243
244

東信森林管理署管内
南信森林管理署管内

1：20,000

（中信）241～252

所在地　長野県　松本市

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）Ｒ２JHｆ４７９」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

令和二年度調製　中部森林管理局　中信森林管理署　松本担当区

国土地図株式会社